

# 週報



<テーマ> 違いの中にキリストを告白する群れ  
～ 響き合う礼拝とひろば ～

<年間テーマ> 希望の主と共に歩む

< 聖 句 >ローマの信徒への手紙15章13節

希望の源である神が、信仰によって得られるあらゆる  
喜びと平和とであなたがたを満ちし、聖霊の力によって  
希望に満ちあふれさせてくださるよう。

≪神戸教会は2020年に宣教開始70周年を迎えました。≫

## 「 アダムとエバとヘビ」

「Aさん」が「Bさん」と「Cさん」を誘って、電車でどこかに行くために駅で待ち合わせをしようとしています。そこで「Aさん」は「Bさん」に連絡をします。

「駅で10時に待ち合わせをしましょう。その事を「Cさん」にも伝えておいてくれますか」  
そこで「Bさん」は考えます。「もしかしたら「Aさん」は少し早く来るかもしれない。

だから10分くらい早めに着いておこう」 そう思った「Bさん」は「Cさん」に「駅に10時10分前に着いておけば良いと思うよ」と伝えます。それを聞いた「Cさん」は「2人は少し早く来るかもしれない。だから10分くらい早めに着いておこう」と思い、20分前に駅に行く事にしました」

この例話では登場人物は3人ですが、もう少し人数が増えてくると、待ち合わせ時間の差はもっと大きくなるでしょう。その原因は、相手から聞いた情報に自分の推測を加えて、後の人に伝えた事によります。それで実は「Aさん」も、10分の余裕を見て待ち合わせていたとすれば、30分の時間差ができてしまいます。

こういった話なら笑い話で済まされますが、では神の言葉の伝達に差ができてしまうのでしょうか？

今日はそういった観点から、アダムとエバとヘビの話をしたと思います。【南雅夫】

日本バプテスト連盟 神戸バプテスト教会 牧師 西脇慎一

〒650-0003 神戸市中央区山本通1-7-27 TEL078-231-7187 FAX078-221-5252

ホームページ: [kobe-church.com](http://kobe-church.com) 事務局Eメール: [jimukyoku@kobe-church.com](mailto:jimukyoku@kobe-church.com)

主日礼拝	毎日曜日	午前10:30~11:45
共育のひろば	毎日曜日(第3週除く)	午前11:45~12:40(次回は7/10です)
	(幼児クラス・小学生クラス・中高生クラス・成人クラスA・B・C)	
幼稚園C・S	毎日曜日	午前9:00~10:20(6/19・26予約制)
ひまわりひろば	毎日曜日	午前9:00~10:20(6/19・26予約制)
月曜ひろば	第1・3月曜	午前9時半~11時(次回は6/20、7/4)
祈祷会	毎水曜日	午後7:00~8:15
	第2・4水曜	午前10:30~12:00(当面お休みです)

教会についてのお問い合わせ、バプテスマの希望や他教会からの転入など、  
ご相談のある方は牧師、又は教会事務局までご連絡ください。



◆朝 10 時と夜 8 時に共にお祈りの時を持ちましょう。

- 1、新型コロナウイルス感染症が一刻も早く収束に向かいますように。
- 2、感染した方々の癒しとご家族の守りと、緊張とストレスの中、診療に当たられている医療従事者を始め、福祉職の方々、人々の日常生活を支えている多くの方々の守りのために。
- 3、コロナ禍で経済的な困難の中にいる個人事業主、非正規雇用の方々の守りのために。
- 4、子どもたちの心の守りと成長の祝福。そしてご家庭の守りのために。
- 5、光の丘幼稚園の園児・保護者・教職員の守りのために。主の守りと導きをお祈りください。
- 6、困難の中にいる方々と共に生きるすべてのキリスト教会と信徒の信仰生活の守りのために。
- 7、ミャンマー、イスラエルとパレスチナ、アフガニスタン、ウクライナとロシアの市民のいのちと守りのために。すべての人々のいのちが尊重される自由と平和が実現しますように。
- 8、新たな牧師招聘のために、また牧師招聘委員会の働きのために。(アンケートにご協力ください)
- 9、新会堂建築計画の守り。会堂建築委員会のお働きのために。
- 10、これからの神戸教会のために。教会員が共に語り合い、主の御心を求めることができますように。

### 【連盟・連合・他教会の祈り】

- ◆日本バプテスト連盟の全国 317 の教会・伝道所のために。特に連盟の機構改革のために。また、連盟の天城山荘の今後について最善の道が示されますように。
- ◆関西地方教会連合の36教会のために。特に無牧師の神戸新生、奈良、浜甲子園、鳥取。休会中の神戸国際、大阪旭のためにお祈りください。

## 交読「感謝・賛美」 100編より

全地よ、主に向かつて喜びの叫びをあげよ。

喜び祝い、主に仕え、喜び歌って御前に進み出よ。

知れ、主こそ神であると。主はわたしたちを造られた。

わたしたちは主のもの、その民、主に養われる羊の群れ。

感謝の歌をうたつて主の門に進み、賛美の歌をうたつて主の庭に入れ。

感謝をささげ、御名をたたえよ。主は恵み深く、慈しみはとこしえに、

主の眞実は代々に及ぶ。

